

放課後等デイサービス事業所における自己評価結果(公表)

公表:令和5年12月28日

事業所名 チャイルドサ
ポートうらそえ

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた 改善内容又は改善目標
環境・ 体制整備	1	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切である	7	3			・次年度に放デイが増えるのでグループ分けなど検討中
	2	職員の配置数は適切である	5	5			
	3	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされている	2	4	4		・段差が多いので職員が子どもたちに注意を促している
業務改善	4	業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画している	7	3		・課題を常にミーティングで話しあっている	・課題解決がされているかの共有ができていない
	5	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげている	5	4	1		
	6	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開している	4	4	2		
	7	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげている	3	7			
	8	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保している	9	1		・外部講師による研修を行っている	
	9	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成している	6	4			
適切な 支援の 提供	10	子どもの適応行動の状況を把握するために、標準化されたアセスメントツールを使用している	4	6			
	11	活動プログラムの立案をチームで行っている	6	2	2	・曜日ごとに活動を決めている	
	12	活動プログラムが固定化しないよう工夫している	8	2		・毎月子どもたちに曜日で活動を決めている	・具体的内容を一人のスタッフで考えていたりするので負担がある ・月の行事をもう少し取り入れたい
	13	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援している	7	3		・長期休みでしかできない課外活動を積極的に取り入れている	
	14	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成している	6	4			・最近、個別の課題を増やすことができるよう取り組んでいるがまだ不十分
	15	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認している	9	1		・朝のMTGで行なっている ・都度変更があれば責任者が個々に伝えている	・できる日とできない日がある
	16	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有している	2	4	4	・送迎などでできない時は翌日MTGを行っている	
	17	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげている	6	4		・記録を書く時間を設けている ・モニタで記録を活用しMTGをおこなっている	

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた 改善内容又は改善目標
18		定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断している	9	1			
		ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせる支援を行っている	5	4	1		

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた 改善内容又は改善目標
関係機関や保護者との連携	20	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画している	7	3			
	21	学校との情報共有(年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等)、連絡調整(送迎時の対応、トラブル発生時の連絡)を適切に行っている	9	1		・送迎時に学校の様子などを先生に確認している	・何かあった際はすぐにリーダーに報告し伝える
	22	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えている	7	3		・医師の指示書を元に看護師がマニュアルを作成しシミュレーションを定期的に行なっている	
	23	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めている	5	5		・児発管に現場のスタッフが同行しMTGで他のスタッフへ共有している	
	24	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等している	4	6			
	25	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けている	3	5	2		
	26	放課後児童クラブや児童館との交流や、障がいのない子どもと活動する機会がある	4	4	2	・児童館へ週1回行くようにしている	
	27	(地域自立支援)協議会等へ積極的に参加している	1	6	3		
	28	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っている	9	1		・送迎時やお迎え時に児童の様子など共有している	
保護者への説明責任等	29	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っている	7	3		・外部講師が行っている	
	30	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っている	5	5			
	31	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っている	8	2			
	32	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援している	5	4	1	・不定期ではあるが保護者会を行っている ・クリスマス会や発表会の場を設けている	・普段の活動を見てもらえるよう参加日をつくりたい
	33	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応している	8	2		・すぐに対応できるよう、全体にも周知したり保護者へもすぐに連絡をして対応している	
	34	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信している	5	3	2	・保健だより発行している ・日々の活動をブログをアップしている	
	35	個人情報に十分注意している	8	2			
	36	障がいのある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしている	6	4			

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた 改善内容又は改善目標
18	18	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断している	9	1			
	19	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせさせて支援を行っている	5	4	1		